

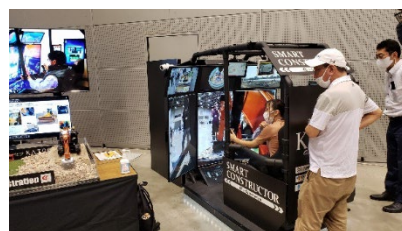
# DX・i-Con 体験セミナー（9月6日 くにびきメッセ外）

公益財団法人島根県建設技術センター

## 1. 概要

当センターの普及啓発活動として、（一社）日本建設機械施工協会中国支部との共催により、インフラ分野におけるDXに関する最新情報の講演や、DX技術をはじめICT建設機械とそのほか生産性向上につながる3次元データを活用したツールを実際に体験するイベントを開催しました。

190名余りの参加申込みがありましたが、当日は台風11号の影響により公共交通機関の運休や緊急対応等の業務により参加が出来なくなった方多数あり、一般130名、学生2名の計132名の参加となりました。



くにびきメッセ 大展示場（講演・体験ツール展示）



県立プール跡地広場（ICT 施工機械ほか展示）

## 2. 参加者の感想

- 設計の立場ですが、現場の技術を体験できてよかった。
- 新しいICTについて知ることができ良かった。
- 多くの企業がi-Conを行っており、創意工夫が十分に伝わってきた。
- 内容については全体的に満足できた。
- 台風の中での運営で、急遽切替られて素晴らしい対応でした。
- 発注者のブースが、これほどまでに充実していたのを見たことがありません。（大抵は、道路や河川関係の工事パンフレットとパネルが置いてあるくらいなので）広報説明や、関係者間の調整に、最先端のDX,ICTが活用できることを証明していただきました。今後も、松江国道事務所の方には、全国一のICT技術を活用している事務所になっていて欲しいです。
- 小規模工事や普段使いのアイテムなど非常に参考になった。また、i-Con活用のメリットを実費で比較し分かり易く説明があった。
- 実物を見ながら説明を聞いたこと。
- 継続して体験セミナーを実施し、県内業者への定着や学生たちへのアピールに貢献してほしい。

## 3. その他

- 今回の概算費用：470万円（公益目的事業準備資金を充当）
- 県内の建設DXの取り組みは近隣の他県に比べ進んでいるように見えますが、直轄工事を施工する一部のトップランナーに限られており、裾野を広げるための施策として県の支援と共に今後も当センターの普及啓発活動を継続して行く計画です。